施 策 評 価 シ ー ト

1 総合計画上の位置づけ

担当課： 都市計画課

施策名	34 景観・公園
政策名	快適な「暮らし」を造る
施策がめざす将来の姿	・活発なコミュニケーションを生む公園が整備され、市民の憩いの場となっています。
	○

③ 施策評価指標

成果指標名	単位	後期当初値	令和９年度目標		
1人当たりの都市公園面積	㎡	20.4	20.8		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	20.60	21.00	21.20		

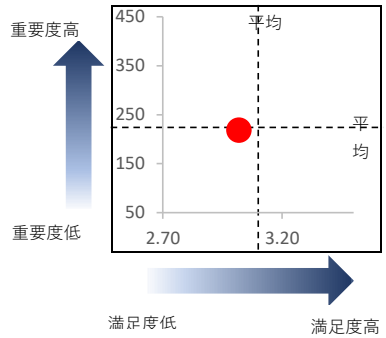
3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

重要度／単位（人）
令和7年度
218

満足度（満足している市民の割合）／単位（%）		
令和6年度		**令和7年度**
81.3	→	83.5

※増減（→）の基準は３ポイント以上とする

R7重要度・満足度（他の施策と比較した位置）



4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

地元要望等を踏まえ、コミュニティパークの設置に関する要綱により、地域性や人口動態などの設置要件に基づき整備していきます。
景観形成事業については、景観計画の改定及び景観重点地区の指定に向けた地元調整を進めます。

5 施策を構成する事務事業の今後の方向性

（右欄は、施策を構成する事務事業のうち、今後特に重点化するものに○、縮小するものに△、廃止するものに▲を付す。）

事務事業①：都市景観形成事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
726	景観形成事業	→	→	景観重点地区の指定に向けた地元調整を進め、景観形成の取り組みについての認知、重要性の共通理解を向上させます。	○